

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

(単位:円)

実施計画No.	事業名称					担当課
24	新型コロナウイルス感染症対策アドバイザー事業					健康づくり推進課
総事業費	財源内訳					
	臨時交付金	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
330,000	330,000					0
事業期間	R3.1.4～R3.3.8					
目的	感染症研究の有識者に、専門的立場から本市の実施する対策等に助言をしてもらうことで、より効果的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。					
実施内容	<p>コロナ対策会議の実施</p> <p>参加者 KYK医学研究所代表 北村義弘氏、市長、両副市長、部長級職員</p> <p>第一回 R3.1.12 16:15～17:00</p> <p>第二回 R3.2. 2 16:00～16:55</p> <p>第三回 R3.2.15 16:30～17:45</p> <p>第四回 R3.3. 8 15:00～15:50</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた本市が実施する対策等について、オンライン会議にて助言を受けた。</p>					
効果	<p>意見を基に下記の対策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模集客イベント(別府温泉まつり)の実施見送り ・ワクチン接種に関する情報の積極的な広報 ・別府市コロナ感染防止対策強化基準(鬼対策基準)の策定 等 <p>上記対応により、別府市での感染者数は131人(12月)、38人(1月)、11人(2月)、6人(3月)と減少した。</p>					